

平成24年度県立船橋高校バレー部OB・OG会

定 時 総 会 議 案 書

平成24年7月22日(日)12:00～

(於)フローラ西船4階ダイヤの間

[報告1]

平成23年度 事業報告

実施月日	実施内容
<p>平成23年 7月2日</p>	<p>「役員会」開催 於 船橋フェイス 14:00～ 今年度総会・懇親会の初回打ち合わせ。 日時、場所など決定。議案書作成の分担打ち合わせのうえ、決定。 今後のスケジュールを確認。 開催案内の「往復ハガキ」方式の採用決定。 総会への現役3年生出席可否について、顧問の意見を確認する。 その結果、今年は見送りすることにした。 東日本大震災被災地域在住会員への対応について議論し、当面の対応は会長名でお見舞い状を差し上げ、被災状況の返信を依頼、その報告を総会で行い、次の対応についてご意見を聞き実行する。 母校体育館改修のため平日の練習不可、練習場所探しおよび対外練習試合などの交通費、謝礼等出費増への費用支援として、今年度現役支援予算を10万円とすることを決定。 今年度事務局体制は、藤間幹事1名とし他幹事のカバーで対応決定</p> <p>会計監査を関係幹事で行い、承認を受ける。</p>
<p>7月10日</p>	<p>「役員会」開催。於 フェイス 14:00 前回役員会決定内容について再確認をし、細部の詰めを行う。</p>
<p>8月4日</p>	<p>「役員会」開催。於 フェイス 14:00 総会・懇親会の進行要領の検討を行い、円滑な運営を期す。 議案書内容の最終チェック。 出席者名簿仮集計の確認。</p>
<p>8月22日</p>	<p>「総会・懇親会開催」 於 フローラ西船 12:00～ 総会・出席者 199名 (含委任状171名) 懇親会・出席者 31名</p>
<p>9月15日</p>	<p>「役員会」開催 於船高・会議室 18:00～ 総会議決案内(資料)の整理、発送作業を行う</p>

実施月日	実施内容
11月3日	<p>「役員会」開催 於花しま(田島副会長店舗) 18:00～ 新役員初顔合わせ。 年会費収受状況確認および収受増の方法について、意見交換。 新年会開催について(日時、会場、会費、案内状に印刷・発送担当、 当日の役割分担など決める。) 今年度中の行事予定について意見交換。</p>
平成24年 1月22日	<p>「新年会」開催。 於「東魁楼」 14:30～ 出席者30名、大いに懇親を深める。</p>
3月25日	<p>「役員会」開催 花しま 18:30～ 親睦会「ボウリングの集い」開催について打ち合わせ。</p>
4月25日	<p>「役員会」開催 花しま 18:30～ 平成24年度定時総会について、打ち合わせ。 日時、場所の原案決定。 議案資料作成の分担および今後のスケジュール決定。</p>
5月20日	<p>「ボウリングの集い」開催 於 西船長太郎ボウル 14:00～ OB 10名 OG 3名の参加 「ノーハンデ(2ゲーム戦)」で個人戦およびレーンごとのチーム 戦を行う。今回はトップ争いが熱を帯び、楽しい雰囲気の中にも 真剣な処もあり、大いに盛り上がりました。 その後、場所を駅近くの居酒屋に替え懇親会を開きました。</p>

議案(1)

平成23年度決算報告書

(平成23年6月1日 ~ 平成24年5月31日)

(単位：円)

収入の部	
前期繰越金	300,262
年会費収入	217,000
寄付金	91,000
行事残額繰入 (総会懇親会、新年会)	32,103
雑収入/会合残金寄付	0
預貯金利息	24
合計	640,389

支出の部	
総会費用/印刷代	5,000
総会費用/郵送代	111,820
現役支援	100,000
通信費/葉書、切手代	53,200
事務費/コピー代	896
事務費/消耗品代	17,570
慶弔費/餞別	0
郵貯・みずほ振込手数料	7,425
合計	295,911
次期繰越金	344,478

次期繰越金内訳

みずほ銀行普通預金	16,424
郵便貯金	205,680
手元現金	122,374
郵便貯金 (旧郵便貯金)	0
合計	344,478

平成24年6月1日

上記の通り、ご報告いたします。

会計幹事 大塚 彰 ㊟

会計幹事 井崎 君枝 ㊟

平成23年度会計監査報告書

県立船橋高校バレー部OB・OG会の平成23年度における決算内容について、領収書・預金通帳・金銭出納帳等を精査した結果、それぞれ正確、適正に処理されておりましたのでご報告いたします。

平成24年6月17日

会計監査 岩佐賢太郎 ㊟

会計監査 長谷川裕子 ㊟

議案（2）

平成24年度 事業計画（案）

1. 活動の基本方針

- (1) 会員相互の親睦のための事業
- (2) 現役男・女バレー部への支援事業
- (3) 組織の充実・活性化のための事業

2. 具体的活動計画

- (1) ① 平成25年1月「新年会」の開催。
② 平成25年総会同日の懇親会の内容充実。
③ 懇親会(ボウリング等 全会員が簡単に楽しめるもの)の企画・開催
- (2) ① 現役のニーズに基づく、効果的な経済的支援。
② 各大会への観戦・応援活動。
③ 現役のニーズに合わせた、若年代による技術指導活動。
- (3) ① 広報「ホームページ」活動の充実。HP活動の適任者の発掘登用(当然ご本人のご理解を得て)。および幹事クラスの協力を得て、諸々ニュースの収集システムの立ち上げ。
② 常任・学年幹事を核とした各ブロック内交流促進への後方支援(手伝い)。および交流会への役員クラスの参加。

議案（3）

平成24年度 予算（案）

（単位：円）

収 入 の 部			支 出 の 部		
項 目	前年度実績	今年度予算	項 目	前年度実績	今年度予算
前期繰越金	300,262	344,478	総会費用	116,820	120,000
年会費収入	217,000	230,000	現役支援	100,000	100,000
年会費前受	0	0	通信費	53,200	50,000
寄付金	91,000	50,000	印刷代	896	1,000
行事残金繰入	32,103	30,000	消耗品費	17,570	17,000
雑収入	0	0	会議費	0	10,000
預貯金利息	24	20	慶弔費	0	30,000
			振込手数料	7,425	7,500
			(支出計)	295,911	335,500
			次期繰越金	344,478	318,998
合 計	640,389	654,498	合 計	640,389	654,498

1、 年会費収入は、前年度実績の106%とした。

2、 寄付金収入は、期待を大とせず 前年度実績の55%とした。

以 上

議案（４）

役員の改選（案）

任期満了に伴い、役員を改選する。

新役員候補者は、下記のとおり

◎新任

役 職	新役員候補者	現 役 員
会 長	◎柿 沼 次 男 (42年卒)	藤 本 信 義 (37年卒)
副 会 長	津 田 真 理 (44年卒) ◎岩佐 賢太郎 (43年卒) ◎鮎 澤 洋 (45年卒)	田 島 機 四 郎 (38年卒) 津 田 真 理 (44年卒)
幹 事 長	◎藤 間 本 子 (46年卒)	柿 沼 次 男 (42年卒)
会 計 幹 事	大 塚 彰 (43年卒) ◎松 尾 和 彦 (53年卒)	大 塚 彰 (43年卒) 井 崎 君 枝 (45年卒)
会 計 監 査	長 谷 川 裕 子 (46年卒) ◎荻 野 清 隆 (52年卒)	岩 佐 賢 太 郎 (43年卒) 長 谷 川 裕 子 (46年卒)

<会則参考条文>

（役員を選任）

第 8 条 本会の役員を選任は、次のとおりとする。

- (1) 会長は幹事会の推薦により、総会の承認を得る。
- (2) 副会長は会長の推薦により、総会の承認を得る。
- (3) 幹事長は幹事会の推薦により、総会の承認を得る。
- (4) 常任幹事は学年幹事の互選により決定する。
- (5) 学年幹事は同学年会員の互選により決定する。
- (6) 会計幹事は幹事会で決定し、会長が委嘱する。
- (7) 会計監査は役員会で決定し、会長が委嘱する。

2 役員に欠員が生じたときは、会長がその補充役員を決定し、直近の総会または役員会に報告する。

ただし、第 7 条第 4 号および第 5 号の役員は除く。

（役員任期）

第 9 条 役員任期は、2 年とする。

ただし、第 7 条第 4 号および第 5 号の役員は除く。

2 補充役員任期は、前任役員残任期間とする。

3 役員は、再任を妨げない。

ただし、原則として 2 期 4 年を限度とする。